

## 秋の全国

### 火災予防運動

十一月二十八日  
十二月二日

昭和五十四年中の火災による死者は、全国で戦後最高の二、〇七二人（概数）となり、火災種別としては、このうちの一、四五四人（全体の七〇％）が建物火災によるものとなっております。

これから寒くなるにしたがって石油ストーブなどの暖房器具を使う機会がふえ、一年中で一番火事の多い季節です。今年も、十一月二十六日から十二月二日まで、秋の全国火災予防運動が実施されます。市でも消防団による防火パレードを計画しています。市民の皆さんのご協力をお願いします。

- 一、目的  
この運動は、火災多発期を迎えるに当り国民一人一人の防火意識の向上を図り、火災発生防止と火災による人命及び財産の損失を防止することを目的とする。
- 二、重点目標
- (1) 焼死防止対策の徹底
  - (2) 少年消防クラブの育成強化
  - (3) 防火管理体制の整備推進

模範ポンプ操作をする

盛里消防団員



### 三、全国一斉実施事項

- (1) 焼死防止対策の徹底
  - ア、身体不自由者及び寝たきり老人家庭の実態把握
  - イ、確実な避難手段の確保
  - ウ、簡易型火災警報器の普及推進
- エ、防災製品等の普及推進
- (2) 少年消防クラブの育成強化
  - ア、学校等への協力依頼の実施
  - イ、クラブ未結成地域に対する普及推進
  - ウ、クラブ指導員の確保
  - エ、少年、婦人防火委員会の設

置促進

### (3) 防火管理体制の整備推進

- ア、防火管理者の選任指導の推進
- イ、消防計画の作成指導の推進
- ウ、消防計画に基づく避難訓練の実施

## 消防団員

### 総合訓練大会

第五回都留市消防団員総合訓練大会が、十一月三日午前八時三十分から市民グラウンドにおいて、団長以下五九〇名の団員が参加して行なわれました。

高部市長のあいさつ、団長訓示、来賓の祝辞に続き、服装、機械器具点検、各分団ごとによる訓練礼式のと、菅野川での一斉放水訓練を実施し、日頃の訓練の成果を披露しました。



## 水田利用再編対策（転作）の

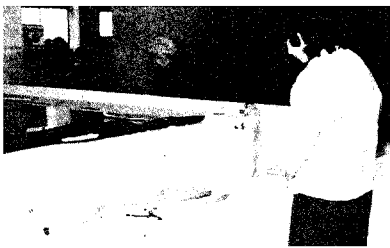
### 奨励金交付される

昭和五十五年水田利用再編対策（転作）事業にかかる概算払金が支払われます。

本年度の転作につきましては、目標面積一〇〇・六ヘクタールに對して一二〇ヘクタール、達成率一一九・二九％と、目標を大きく上回ることができました。これもひとえに、農家の皆様のご協力の賜と厚く感謝申し上げます。ここに奨励金の支払がおこなわれますので連絡いたします。今回支払われる金額は転作面積一平方メートル当り、特定作物及び永年性作物

が五十三円、一般作物、管理転作及び土地改良通年施行が三十八円を乗じた二分の一の額であり、残りの二分の一と計画加算金は二月三月頃支払われる予定です。なお来年度の転作については、今年の異常気象（冷夏）災害に伴ない減反面積は流動的であり、国はさらに強化する傾向で、当市も非常に厳しい状況下にあります。つきましては本年度に引き続き、さらに皆様方のご協力をお願いいたします。

## 第2回 発明工夫展



ふるさとづくり県民運動の一環として、手づくりの発明工夫展が11月3日から7日にかけて、おこなわれました。日常生活にヒントを得た作品が多く、多数の見学者からこまかい質問があり、その説明に会場は嘆声と笑い声に満ちあふれておりました。創意工夫により毎日の生活の無駄をはぶき、ゆとりをつくることによって、楽しい生活を過しましょう。